第8号
発行＝小国町役場
編集＝総務課
印刷＝小千谷市位下印刷

広報おぐに

昭和44年12月15日発行

小国町の人口

男	5,692人
女	5,954人
計	11,646人
世帯数	2,570

昭和44年11月30日現在

積雪期の交通事故をなくしましょう!!

安全な速度 車間距離はじゅうぶんに

いよいよ本格的な冬。雪の降り積もる季節となりました。

本年の交通事故件数は、史上最高といわれ、死傷の数もこれに比例しています。一年を通じ、今や交通事故による被害はその季節をといませんが、小国町のように雪が積もり、車の運行の数が少なくなる地域には、またそれなりの事故があります。

積雪期の運転は、

○すべりやすい
○道路がせまい
○見とおしが悪い
○動きがにぶい（寒さで厚着をする関係上）

など、事故の原因となる条件が数多くそろっています。そこで運転者は次の諸点に注意することが望ましいと思います。

▲スリップに注意

○すべり止めのチェーンをつける

スノータイヤは、新雪のとき、平地を走る場合は、一応のすべり止めの働きをしますが、凍結道路、山間部の道路ではすべり止めの用を果しません。

凍結した道路、峠道を通るときはスノータイヤをつけた車であっても必ず、チェーンを用意してゆくことが必要です。

またチェーンをつければスノータイヤがつけてあるからという安心感で、雪のある道を、無雪道路と同じ感覚で運転しては危険です。

▲安全な速度で

○停止距離は、無雪道路のそれとくらべた場合二倍以上になります。

このことは雪のないときの二分の一以下の速度で走ることが必要であるということです。

○対向車を発見したときは、事前に減速して急停止は避けることが肝要です。

○雪道は、巾員がせまくなっているので急ブレーキは横すべりの原因となり、思いがけない事故につながります。

▲車間距離は充分に

○おそろしいムチウチ症を防ぐうえからも、車間距離を充分とることの必要性は誰でも知っていることですが雪道を運転する場合には、特に注意すべきことです。

○ブレーキ灯、ストップ灯を事前によく点検し、後続車に追突されることを防ぎましょう。

○右折左折、追い越し時の場合には後続車との距離を充分とらずに進路を変更すると追突をまねく原因となります。充分の余裕をとって進路変更をするようにしましょう。

▲交通渋滞（じゅうたい）をなくしよう

○雪道では交通渋滞がおこりがちです。急ぐあまり警笛をならしたり、割込み運転はやめましょう。ゆずり合う気持が混雑を緩和することになります。

○無神経な路上駐車は道路をせまくするばかりか、除雪作業の敵です。また火災等の災害が発生した場合は、大きな障害となり混乱を生じさせる原因となります。駐停車には充分注意して下さい。

○冬期間は必ずチェーンを携行して運転しましょう。このたびの初雪で三国峠では大変な交通渋滞が起りました。これは一台の車がチェーンの用意がなかったためで、それにより多くの車に迷惑をかける結果となったものです。

▲安全な横断の確保

○運転者がいくら注意して運転していても、歩行者が自らの歩行の安全に責任をもたなければ事故（とくに人身事故）はなくなりません。

飛び出し横断、なため横断、車の直前直後の横断等をすることは自分の安全に責任をもたない人のすることです。交通事故にあってからでは遅いのです。悲惨な人身事故を防ぐには、歩行者の一人一人がまず自分の安全に責任をもちましょう。雪道で運転している車は急ブレーキをかけてもなかなか止まりません。手を挙げてすばやく渡るような行為や雪壁の間からの飛び出しはやめましょう。

○児童、生徒の学校への登校の際は、横にひろがって歩くのはもっとも危険です。必ず一列になって右側を歩くようお互いに注意し合って交通事故から身を守るようにしてください。

出かせぎ留守家庭のみなさんへ

小国地区駐在所・小国町防犯組合から お願い

ご主人やお子さん、またはご兄弟のかたなどが、出かせぎに出ておられる留守家庭のみなさん、寒いなか毎日ごくろうさまです。

小国町では、毎年大変たくさんのかたぐが、出かせぎに出ておられますが、駐在所員はもとより防犯組合にあっては、出かせぎ中の人達が留守家庭のことについて少しも心配なく安心して働かれることを願い留守家庭のみなさんが、いまわしい犯罪や、不慮の事故にあわれることなく、平和で楽しい生活ができるようにと不断の努力をいたしております。

どこの家庭でも年末年始は、あわたゞしさに追れ心にスキが生じがちです。

こんな時こそ、特に気をつけて犯罪の被害者になったり、事故の当時者にならないよう、個々が充分の配慮をせねばならないと思います。

留守家庭のみなさん。たとえ雪が多かろうとも寒かろうとも、お互いに手をとりあって、出かせぎ中の人達が心配なく働かれるよう頑張ろうではありませんか。

このためみなさんに防犯上とくに気をつけていたゞきたい諸点をあげてみました。

☆戸締りと隣近所の頼みあい。

最近は、農村地域にも自動車を使った犯罪が増えてくる傾向にあります。昔と違って決っして油断はできません。そのうえ農村でも自動車やバイク、自動車内の品物等の盗難が多くなっていますので、家の戸締りや、カギかけ、車の格納等を完全に確めて下さい。

またドロボーは、第一にあなたの現金を狙っています。大金はできるだけ家におかず、農協、郵便局、銀行等の金融機関に預けるとともに、預金通帳と印鑑は別々に保管するなどの工夫をして下さい。家を留守にする時は戸締り等について隣近所がよく連絡をとって「防犯は隣近所が手をつなぐ」ことが大切です。万一の場合に駐在所への連絡方法などを考えておくことも必要かと在じます。またみなさんの部落内には必ず二～三ヶ所の防犯連絡所がありますのでご利用ください。

☆雪害などの災害に備えて

おたくのかたぐの出かせぎ中に事故が起きては大変です。当地域の住民は雪には馴れているといわれていますが、いま一度よく考えてみましょう。

①屋根の雪おろしは、早めにしましょう。

②災害に備えて避難口は二ヶ所以上あけておきましょう。又避難方法、避難場所や貴重品の持ち出しなど、普段から家族とともに充分話し合っておいてください。

③道路の雪ふみ、除雪をしておきましょう。災害時にそなえ、主要道路までの避難する道をあけておきましょう。

④消火栓や、消防器具置場のまわりに除雪の際の雪を積まぬようにしましょう。

⑤火気の取り扱いには充分注意をしましょう。とくに寝る時に火の元を確かめることを忘れずに。

⑥学校の児童、生徒の登下校時には、交通事故、なだれ、その他の危険に充分注意してあげましょう

（通学道路のなだれ、その他の危険ヶ所については、町役場、県土木事務所、警察等で充分留意をしていますが危険な状態を発見された人は、前記のどこでもよいから通報してください。）

⑦雪の降る季節は夜間の停電の多い時期でもあります。非常用灯火（懐中電灯、ローソク等）は、暗ら闇みのなかでもわかりやすい場所に置きましょう。

まだ〱必要なこと、細かいことはありましょうが、みなさんで話し合ってください。

雪のある時の災害で最も怖ろしいのは火事ですが、冬は何時もより火を使う回数も場所も多いことからも火の管理には心を配りましょう。

台所のガス、石油コンロかまど等は、？

風呂場の火の元は、？

居間の炬燵、ストーブ、火鉢、いろりの燃え残り等は？

☆冬休みを無事に 細心の注意を!!

例年の学期末休み中は、児童、生徒の非行や事故が増加します。これは規則正しい学校生活から解放された気のゆるみからくるといわれています。

とくに冬休み中の行動は目前にせまっている進学や、就学にも大きな影響を与えます。

家庭にあっては次のようなことを充分注意して、ご主人の留守でご苦労も多いことと思いますが、お子さん方に楽しい冬休みを過ごさせてあげてください。

①子供さんお行動に細心の注意をはらいましょう。お宅のお子さんの最近は……。

ア、怠けぐせや遊びぐせはついていませんか。

イ、友達関係で変ったことはありませんか。夜おそく呼びに来て遊びにでるようなことはありませんか。

ウ、持ち物が時々変わったり、お金の使いが激しくなったりしませんか。

もしも何か思いあたることがありましたら、先ずお子さんとよく話し合うことです。場合によっては学校の先生や、警察官とも相談する必要もありましょう。

いちばん気をつけたいことは、何かあっても頭ごしに叱りつけるようなことは避け、優しく注意し、長所を挙げてはげますようなことも肝要かと思います。お子さんは、ご主人やご兄弟の留守中、あなたに話し相手を求めています。

②よい環境づくりを

年末年始にかけて、何かとお酒を飲む機会が多くありますが、少年たちに酒を飲ませたりタバコを吸わせたりするようなことは絶対しないように。又これを見ながら知らぬふりをするのは困ります。

この他、有害図書や映画などがはんらんする時期です。少年の非行化を助長させるようなものは、できるだけ排除するよう務めるのが大人の責任でもあります。

お子さんの育成にあたって過保護になることもいけませんが、といって野放しも考えものです。

親と子の対話のなかゝら子供に対して、暖かい心と愛の手が非行防止の特効薬ではないでしょうか。

以上種々申し述べましたが、犯罪や事故などの相談ごとやお気づきの点がありましたら遠慮なく最寄りの駐在所に申し出下さい。

みなさんの個々の協力し合う心が、小国町から暗い犯罪や事故をなくし、明るい住みよい町となるのです。

横沢駐在所が千谷沢に移りました

町民のみなさんから、永年親しまれ、ご協力をいただいてきました、柏崎警察署横沢駐在所は、

一、庁舎の老朽危険化
二、犯罪の広域機動化に備えて
三、小国町全域からみた隣接駐在所との関係

などの面から、かねて県道長岡・小国・松代線と、県道柏崎・小千谷線が交叉する七日町地区に新築移転を念願していましたが、諸般の事情から、これにもっとも近い千谷沢地区の原小屋部落市川商店前の県道沿いに、町当局ならびに原小屋千谷沢部落のご協力により敷地を確保、新築中でしたが、このたび完工いたしました。中旬には移転の予定であり、木の香も新しく、「柏崎警察署・千谷沢駐在所」として発足することになりました。

これにともない横沢地区のみなさんには、いささか治案に対するご懸念もおありのことと存じますが、この点については、新町駐在所も比較的近距離にあり、同署には公衆電話（中里二十二番）も設置してあるので万一の場合の通報にはご不便なことがないと思います。また今後は新町、千谷沢両駐在所勤務員が、みなさんにご安心いただけるよう万全の警察活動にあたりますのでご了承ください。

なお新築された千谷沢駐在所は、長岡市から小国町にいたる玄関口の駐在所にふさわしく近代的な庁舎ですが、誰にも気軽に利用されるようお願いいたします。

勤務員も今後さらに明るく正しい強い駐在所員として町民のみなさんのための警察活動にあたりますのでなお一層のご協力あらんことを併せてお願いいたします。

（駐在所より）

（生産額）二七百万円を突破

―好成績で本年産葉たばこの収納終る―

小国町の今年の葉たばこの収納は去る十一月十一日から十八日の間に行なわれ今年の出荷成績がまとまった。

今年は葉たばこ耕作にとって一番大切な収穫期の八月初旬に長雨にたたられ減収が心配されたが、十アール当収量、金額共に昨年を大巾に上まわって総生産額は昨年の二一百万円から二七百万円へと延び、小国に葉たばこが導入されてから十周年を迎えた今年をうれしい記録で飾ることができた。

特に今年の天候で十アール当りの平均収入が価格の引上げもあり一〇七、八〇九円（昨年九一、二二〇円）とはじめて十万円をこえ、最高は十七万円近い収入をあげたことに耕作者はいよいよ自信を深めている。

又、葉たばこによる収入が四二万円以上の耕作者が十人もあり、最高は八六万円をこえる収入を得ており平均でも耕作面積二一・三アールで三三〇、五八三円（昨年一七六、一一四円）の収入をあげており、耕作者にとっては葉たばこが一家の生活を支える大事な収入源となっている。（上位成績は別表のとおり）

ことに小国農業の頼みの綱ともいうべき稲作が米価据置、作付制限という事態のことや、他の作目は価格補償がなくて不安定というなかで、葉たばこ耕作はいくつかの優位性をもっています。

葉たばこは専売公社が全量責任をもって買上げ、しかも価格は不充分ながらも生産費、所得補償方式で決められ、毎年引上げられており、小国で栽培されている白遠州種は来年も十パーセント位引上げられる予定である。

又、運賃はすべて公社負担であり都市の近くの交通の便の良いところでとれた葉たばこも小国のような山間へき地でとれたものも差がないことも見のがせない優位性のひとつである。

マスコミは原料葉たばこの生産過剰を伝えているが小国で作られている白遠州種は昨年から作付された有望な新品種として登場したものであり、今後も大巾に増反が計画されており、専売公社長岡出張所管内の重点産地に指定されている小国には今後の増反に期待をかけられている現状である。

小国町の葉たばこ耕作もいよいよ稲作につぐ農業の基幹となってきており更に一層の発展が望まれています。

昭和44年葉たばこ総代区別実績表

総代区名	耕作		収納		1kg当収納代金	10アール当り収納		1人当り		
	人員	面積	量目	代金		量目	代金	面積	収納 量目	収納 代金
千谷沢	6	127.9	3,307.0	1,528,405	462	259	119,500	21.3	551	254,734
七日町	6	277.6	6,653.5	2,830,775	425	240	101,973	46.2	1,109	471,796
桐沢	14	282.9	5,322.5	2,279,590	428	188	80,579	20.2	380	162,828
法坂	11	239.9	5,389.5	2,479,680	460	225	103,363	21.8	490	225,425
新町	16	493.6	12,438.5	6,168,245	496	252	124,964	30.8	777	385,515
楢沢	12	187.2	4,557.0	2,161,795	474	243	115,481	15.6	380	180,150
太郎丸	5	72.5	1,723.0	733,600	420	238	99,807	14.5	345	144,720
法末	9	175.3	3,373.0	1,549,290	459	192	88,379	19.4	364	172,143
諏訪井	6	84.2	1,933.5	905,245	468	230	107,511	14.0	322	150,874
小栗山	10	163.1	3,350.0	1,440,980	430	205	88,349	16.3	335	144,098
三桶	16	305.9	7,751.0	3,877,890	500	253	126,770	19.1	484	242,368
山野田	7	113.7	2,791.0	1,263,425	453	245	111,192	16.2	399	180,489
計	118	2,523.8	58,590.0	27,208,810	464	232	107,809	21.3	497	230,583

各種ベストテン

順位	収納代金			10アール当代金			10アール当量目			1kg当代金総		
	総代区	氏名	代金	総代区	氏名	代金	総代区	氏名	kg	総代区	氏名	代金
1	七日町	角山 益一	861,205	三桶	山岸 修二	169,466	三桶	山岸 修二	302	新町	山岸 絹吉	583
2	新町	佐々木啓一	599,470	〃	富沢 光康	152,203	〃	富沢 光康	285	〃	田中 貞一	568
3	〃	山岸 義司	563,395	〃	山岸 政信	151,435	新町	山田泰一郎	284	三桶	山岸 修二	562
4	〃	山岸 絹吉	558,170	新町	田中 貞一	149,855	太郎丸	保坂 正美	281	〃	山岸 政信	557
5	〃	高橋 健一	528,065	〃	山田泰一郎	143,419	大貝	小川 駒吉	279	楢沢	高橋 勇	547
6	七日町	小林 武	469,655	三桶	山岸 俊昭	142,586	楢沢	関口 正栄	278	三桶	山岸 俊昭	538
7	〃	山本哲太郎	468,525	〃	山岸 績	142,397	山野田	牧野 勝	277	〃	山岸 績	535
8	新町	田中 貞一	448,065	楢沢	関口 正栄	141,637	千谷沢	茂野 重吉	274	新町	山田美代次	535
9	〃	高橋 孝一	444,345	新町	山岸 義司	139,604	〃	小川 清吉	274	三桶	富沢 光康	535
10	三桶	富沢 光康	423,125	〃	山田美代治	139,257	三桶	山岸 泰輔	273	〃	山岸 政義	530

寄生虫ゼロ％にもう一息

	検査をうけた人	回虫	十二指腸虫	計
小学校	1,190	14	2	16 (1.3%)
中学校	689	7	4	11 (1.6%)
一般	3,968	18	113	131 (3.3%)

小国町では毎年小、中学校、一般の寄生虫検査を実施しています。上に記した表は昭和44年度の検査結果であります。

20年前の寄生率の高かった頃から思えば驚異的な低下ですが、しかし問題が２つあります。

1. 寄生虫検査を受ける人が一般は約半数である

今回は保有卵者が130人であるが、全部の人がうければ小国町全体では260人～300人の人に寄生虫がいることになる。

2. 寄生虫のほとんどが十二指腸虫である

昔は十二指腸虫のことを〝青〟とか〝坂の下病〟といったそうだ。これは十二指腸虫のためにおこる貧血症をあらわしたものだ。現在はそれほど重症のものは数少ないが、腸壁をくいやぶり、貴重な血液を失わせているのが、にくい十二指腸虫である。

寄生虫ゼロにする三原則

1. 町民全員が定期的検便、完全駆虫

2. 感染防止

生野菜と一緒に口から ―― よく洗いましょう。
家の中のほこりと一緒に口から ―― きれいに掃除
畑仕事の時に手足の皮膚から ―― 仕事のあとの手洗い、朝つゆの時には手袋・くつを。

3. 感染源退治

数知れない卵の含まれている便をそのまま畑にまいたら、野菜に使わないといっても卵はほどよい環境の中で育ち、何年でも人間に感染するのを待っている〝オヤオヤ今年はとなりの畑のオジジにうつったかな？〟

たい肥につみこむか、オカダメに入れ、３～４ヶ月たってから下肥として畑にまく。

原因のわからない病気さえも発生防止しようとしている現在、現因のはっきりしている病気をなくすることができないということは、人間の努力が足りないのではないか。来年もまた寄生虫検査を実施します。ぜひ協力ください。

12月３日、今回寄生虫陽性者に保健所の医師により、駆虫薬投与を実施いたしましたうけなかった人は必ず各医療機関でうけてください。
ほとんど十二指腸虫ですので、売薬の〝虫下し〟では効果はありませんので申し添えます。

災害復旧事業きまる

現生発生融雪及び豪雨災害4千2百69万円

次の災害復旧事業が国庫補助事業として採択され昭44～46年の間に工事が施行されます

1. 公共土木施設

工事番号	施工地	路線名、河川名	事業費	工事概要
町村工事			千円	
224	八王子	八王子、横沢線	2,292	永久橋 延長 15m 巾員15m
225	〃	北山線	1,967	道路復旧 延長 39〃
525	〃	松ノ木湯沢川	2,749	河川復旧 延長 57〃
526	〃	小屋ノ沢川	1,814	〃 64〃
715	〃	八王子、横沢線	1,142	道路復旧 延長 23〃
716	〃	〃	559	〃 22〃
717	諏訪井	細田線	452	〃 15〃
718	原	字内線	291	〃 10〃
計	8個所		11,266	
県工事				
1,936	武石	渋海川（左　岸）	1,436	護岸復旧 延長 27m
1,937	鷲之島	大又川（〃）	497	〃 18〃
1,938	上栗	上栗川（左右岸）	1,307	〃 72〃
1,939	武石	国沢川（左　岸）	554	〃 20〃
1,940	下村	土ロ川（右　岸）	1,021	〃 30〃
1,941	桐沢	桐沢川（左右岸）	1,596	〃 82〃
1,942	〃	〃（右　岸）	258	〃 11.5〃
1,943	〃	〃（〃）	600	〃 25〃
1,944	〃	〃（〃）	413	〃 17〃
1,945	檜沢	檜沢川（〃）	438	〃 11〃
567	小栗山	渋海川（左　岸）	7,859	〃 78〃
598	原	〃（〃）	2,583	〃 21〃
1,146	七日町	柏崎、小千谷線	441	〃 8〃
1,159	八王子	田代、小国線	2,563	〃 43〃
計	14個所		21,566	

2. 農地及び農業用施設

地区番号	地区名	事業費	工事概要
25～2	武石	千円 393	水路 40m
～3	七日町	256	頭首工 1ヶ所
～4	〃	383	〃 1ヶ所
～5	桐沢	3,429	水路 52m
～6	八王子	254	頭首工 1ヶ所
～7	金沢	2,174	水路 66m
～8	〃	147	道路 73m
～9	〃	356	田 9a
～10	小栗山	1,605	道路 57m
～11	〃	867	水路 53m
計	10地区	9,864	

昭和44年度共同募金結果

部落名	世帯数	目標額	募金件数	募金額	達成率
山野田	79	15.800	70	12,454	78.8%
大貝	35	7,000	34	6,610	94.4
三桶	80	16,000	77	12,745	79.7
苔野島	70	14,000	64	7,355	46.0
原	123	24,600	117	14,005	56.9
森光	73	14,600		13,100	89.7
小栗山	95	19,000	90	11,360	59.8
諏訪井	139	27,800	125	23,850	85.8
太郎丸	131	26,200	122	19,670	75.1
小国沢	51	10,200	48	9,700	95.1
上岩田	75	15,000	74	13,270	88.5
法末	102	20,400	97	18,691	91.6
檜沢	83	16,600	83	14,800	89.2
新町	116	23,200	103	15,325	66.1
相野原	90	18,000	88	13,240	73.6
二本柳	42	8,400	38	4,975	59.2
上谷内	22	4,400	21	3,601	81.8
法坂	122	24,400	119	21,555	88.3
桐沢	86	17,200	85	16,610	96.6
猿橋	44	8,800	44	7,570	86.0
金沢	13	2,600	13	2,600	100.0
箕輪	56	11,200	53	9,340	83.4
上村	27	5,400	27	4,950	91.7
下村	89	17,800	86	10,850	60.7
武石	129	25,800	128	20,646	80.0
押切	43	8,600	41	8,210	95.5
七日町	71	14,200	71	13,635	96.0
上栗	95	19,000	90	16,770	88.3
原小屋	74	14,800	72	13,480	91.1
千谷沢	75	15,000	72	14,010	93.4
鷲之島	96	19,200	89	17,350	90.4
八王子	116	23,200	95	18,290	78.8
離山	14	2,800	12	2,000	71.4
芝之又	32	6,400	31	6,250	97.7
合計	2,588	517,600		418,862	80.9

◇◇◇共同募金の成果◇◇◇

共同募金についてはいろいろとご協力をいたゞきありがとうございました。皆さんの暖かいお心ざしは、共同募金会を通じ有意義に使用されることでしょう。

総選挙の投票日は十二月二十七日です

棄権は自らの権利を放棄することです

不在投票は忘れず、早く手続きをとりましょう

第六十二回臨時国会は去る十一月二十九日召集され十二月二日解散が行なわれました。これにより総選挙は十二月七日告示、投票日は二十七日と決定いたしました。雪国にとっては、何かと悪条件のなかでの投票が行なわれるわけです、、有権者のもつ一票の意義を充分認識し、棄権をなくしましょう。

とくに季節労務に就労している人の多い小国町にあっては不在投票をする方も多いわけです。手続きが面倒だからといって棄権するようなことのないようにしたいものです。

前回の総選挙（昭和四十二年一月十九日が投票日）も雪の最も多い時期でしたが、この時の小国町の投票率は、八三・五九%と[illegible]県の投票率八一・九五%をうわまわりました。このことは小国町の有権者が、国政にたいする一票のもつ重要性を深く認識した結果によるものといえるでしょう。

今回の総選挙といっしょに最高裁判事の国民審査の投票も行なわれますが、投票所における記載所は同じところです。投票所の受付では、第一に衆議院議員選挙の投票用紙（赤色）を渡し、つぎに国民審査の投票用紙（黒色）を渡しますので間違いないように書いて下さい。

なお最高裁判事の国民審査の投票について、投票したくない人は、投祭用紙を受け取らなくてもよろしいことになっております。

○小国町の有権者数（十二月六日現在）

男 三、六六五人
女 四、一三九人
計 七、八〇四人

○投票時間は
午前七時～午後六時
（第一、第二、第七、第一三投票区は午前七時から午後五時までです）

○投票用紙は間違いのないように
衆議院議員は 赤色
国民審査は 黒色

葉たばこを作りましょう

耕作許可申請を受付中

葉たばこの耕作は専売品であるため、許可制となっております。

たばこ耕作組合では十二月二十日までの期限で許可申請を受付けています。

新らしく耕作を希望される方は役場産業建設課又は近くのたばこ耕作者に問合わせて下さい。

おわび

「広報おぐに」第七号（十一月発行）に掲載した錦鯉品評会関係記事のうち編集係の校正ミスにより脱ろうがありましたので、こゝにお詫びして加えさせていたゞきます。

一位 入賞者
二部 三色 萩原 午吉

（編集係）